

# 施政方針を問う 代表質問



いまいずみ  
よしふみ  
今泉 義文 議員

新風



録画映像はこちら

## 問 交通環境の再構築を急げ

**Q** 本市の将来像を左右する重要政策である交通環境の再構築について2点伺う。

①デマンド交通実証運行の状況や現状の分析、今後の検討状況を問う。  
②コミュニティバスの運行について、ダイヤ改正により時刻表が掲示されているが、自治会への説明はどのように行われているのか。

**A** ①実証運行で2400名以上が利用され、「使いやすい」「便利だ」との声をいただいています。令和8年4月1日以降の利用状況も踏まえ、今後の展開や他エリアでの運行可能性について調査・分析を継続していきます。

②自治協議会全体会や役員会で説明するとともに、改正後ダイヤを市広報でお知らせしたほか、公共施設への掲示、バス車内での案内などで周知に努めています。今後、丘陵地で大きく減便し

た地域にお住いの方々に対する説明の機会を設けたいと考えています。



まほろば号

### 全質問項目

- 五条地区活性化の検討について
- 施設予約システムの利便性向上について
- 地域経済の活性化・起業創業支援について
- 小学校給食の無償化・中学校給食の10割補助について
- 市民の森の整備推進について
- デマンド交通の運行について
- コミュニティバスの運行について

## 問 公共交通を維持するための住民負担の在り方を問う

**Q** 地域公共交通は市民生活を支えることが本来の目的である。しかし、まほろば号・地域サポートカー・のるーと太宰府では料金体系が異なる。特にまほろば号の運行補助は拡大傾向にある。

公共交通計画のパブリック・コメントが募集され、運賃など利用者負担の検討も示されているが、具体案は示されていない。まほろば号の位置づけを含め、公共交通における住民負担の在り方を改めて見直す時期にきていると考えるが、市の見解を伺う。

**A** 現在、策定に向けた検討を進めている地域公共交通計画については、広く市民の皆さまのご意見を取り入れるため、パブリック・コメントを実施しているところです。素案では、持続可能な地域公共交通の構築を基本方針の一つとし、地域全体で公共交通を支える仕組みづくりを目標に掲げて



かさり つよし  
笠利 毅 議員

次世代の鐘



録画映像はこちら

います。その中で、利用者負担と公的負担の均衡化を施策の方向性として位置づけ

ており、事業内容では、コミュニティバス等の料金体系について、運賃や広告料などの見直しを検討することとしています。



### 全質問項目

- 冒頭フレーズについて
- 五条地区活性化の検討について
- 人権センター等の整備検討について
- 子ども学生未来会議について
- 地域公共交通計画の策定について
- ふるさと納税の拡充について
- 気候変動への適応について



未来のまち  
木村 彰人 議員



録画映像はこちら

### 問 積極財政を改め、堅実財政へシフトせよ

**Q** 市政史上最高額の一般会計予算額と、行財政改革の推進について、積極財政の空気に流されず、財政規律を堅持することが、市民の信頼を守り、将来のまちの力を左右すると確信していることから3点伺う。

**A** ①一般会計予算額は市政史上最高額となるが、必要かつ最小限の経費で行政を運営するために、歳出を抑える意識はあるか。  
②行財政大綱に基づく行財政改革の取組を継続しなかった理由は。  
③市長の掲げるスローガンと5つの施策を具体的にどのように実現するのか。

① 地方自治は常に効率性を意識しながら進めなければならぬと考えています。効率性を追求する姿勢は、地方公共団体としての活動全般における基本的な原則であり、今後もこの原則を堅持し、市民の皆様に信頼される行政運営を心掛けていきます。  
② 平成17年度から平成23年度までを期間と

### 問 コミュニティバスの運行計画をどう考えるのか

**Q** 交通環境の再構築におけるコミュニティバスの運行について4点伺う。  
①可能な限りの便数を確保するとの市の方針と今回の減便との整合性をどのように説明するのか。  
②事前に丁寧な住民説明会や周知の機会を設けたのか。また、その内容について。  
③代替交通の検討はなされているのか。  
④減便の代替案を示し、市民の交通権を守るという強い意志の下での減便なのか。市の基本方針を問う。

**A** ① 運転士不足により現行体制の維持が困難であるという西鉄の申し出を受け、ダイヤ改正を行い、限られた運転士数の中、現行の7割以上の運行便数を確保することに至りました。  
② 自治協議会全体会や役員会で説明するとともに、改正後ダイヤを市広報でお知らせした他、公共施設への掲示、バス車内での案内などで周知に努めています。今後、丘



ネクスト太宰府  
馬場 礼子 議員



録画映像はこちら

### 全質問項目

- 市民農園の整備について
- 地域の居場所づくりの推進について
- スケートボードパークの整備について
- 市長と語る会について
- コミュニティバスの運行について
- 太宰府市観光交流センター（仮称）整備運営について
- 文化に触れる機会の提供について



太宰府市民の声  
長谷川 公成 議員



録画映像はこちら

### 問 空き家の適正管理に早急な対応を

**Q** 近所付き合いのない方が、近隣住民に何の連絡もなく引越された結果、当該住宅が空き家となり、管理も行われず放置されている。そのため、木々は伸び放題となり、コウモリなど野生動物のふん害により衛生面の懸念も生じ、近隣住民は非常に迷惑している。

市に相談し、相手方に連絡してもらい、管理を促すも全く動きがない。そのような現状を踏まえ、早急に対応する必要があると考えるが、相続財産管理人等の選任申立てによる解決が可能か。

**A** 相続財産管理人等の選任申立制度は、管理人が不存在の空き家を対象であり、所有者が確認出来る空き家には当該制度の活用は難しい状況です。  
市では平成28年度に実態調査を実施後、令和2年3月に空き家等対策計画を策定し、空き家の予防・管理・流通・活用に取組んでいます。  
また関係機関、団体の専門家との連携を



### 全質問項目

- 空き家の適正管理について
- メタバースを活用した不登校支援について
- 不登校児童生徒支援の推進について
- 区自治会、校区自治協議会に対する運営支援について
- 防災備蓄機能の強化について



公明党  
堺 剛 議員



録画映像はこちら

### 問 デマンド交通の運行による交通環境の再構築を

**Q** 太宰府市の公共交通について4点伺う。  
① デマンド交通について、現在の実証運行の成果と課題をどう分析したのか。また、その結果を踏まえ、どのようなロードマップを描いているのか。  
② 各交通モードの役割整理と一体的な再編の方向性をどのように検討しているのか。  
③ デマンド交通の具体的な利用促進策は。  
④ デマンド交通を持続可能な仕組みとして定着させるための運用・評価体制をどのように構築していくのか。

**A** ① 実証運行開始から、延べ2400人超が利用しています。のりこ  
と太宰府の運行時間中には路線バス星ヶ丘線や乗合ジャンボタクシーも運行していることから、令和8年4月以降の利用等を踏まえ、状況の把握・調査分析を行っていきます。  
② あらゆる交通手段や交通資源を活用した交通体系の構築を目指すことが重要な視点



### 全質問項目

- 自治体DXの推進について
- 小学校給食の無償化・中学校給食の10割補助について
- 市民の森の整備推進について
- デマンド交通の運行について
- 窓口機能の充実・強化について



すまいる太宰府  
原 紳次郎 議員

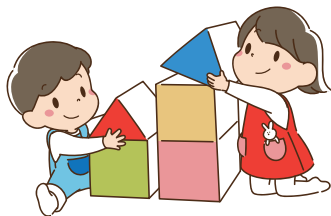


録画映像はこちら

**問** こども誰でも通園制度開始に向けて

**Q** 乳児等通園支援事業、いわゆる「こども誰でも通園制度」が4月から開始されるにあたり、システム環境の整備、事業所職員の研修・教育・資質の醸成など多岐にわたる制度、整備、手続の進捗状況はどうなっているのか。

活用できる制度として成熟していくよう努めます。



**A** また、利用開始時に発生する様々な対応を現場任せにしないために市として受け入れのケアをどのように考えているのか。

令和8年度から実施すべく、保育所や幼稚園などの事業者とも、事業を実施する上での疑問や不安点なども含めて慎重丁寧に協議を重ねながら準備を進めてきました。4月から、3つの施設において定員18名で開始を予定しており、3月から市民の方の利用申請の受付も開始しています。

施設にとっても新しい事業ですので、できるだけ不安が生じないように引き続きコミュニケーションを図り情報共有しながら、預ける側・預かる側双方にとって安心して

全質問項目

- 乳児等通園支援(こども誰でも通園制度)について
- 高齢者へのエアコン購入費用の助成について
- 介護のしごと魅力発信・人材確保定着について
- 地区公民館施設整備の促進について
- 大宰府政庁前駐車場の活用について
- 公共施設LED化の推進について
- 総合計画の策定について



宰光  
入江 寿 議員



録画映像はこちら

**問** 今後の行政運営を市長はどう考えるのか

**Q** 施政方針で市長は市職員に対して、「職員の力が市政を支えている、行政のプロとして誇りを持って行政運営に携わってもらいたい」と、トップとしての考え、思いを述べている。市職員の日頃の頑張りに対する評価、叱咤激励等々を述べ、行政運営をワンチームとして実施していく決意を述べているため市長に2点伺う。

①市職員に対しての考え。  
②市政に対する決意。

反映し、今やるべきことを一つひとつ責任を持って着実に実施していきます。



**A** ①私も長く本市役所に勤め、職員とともに汗をかきながら、同じ目標に向かって様々な業務に取り組んできました。職員一人ひとりがその力を十分に発揮でき、誇りを持って働ける行政運営体制をつくることは、市民サービスの向上を図る上で大変重要な点であると考えています。

②これまでの行政経験を生かし、次世代に責任を持って歴史と緑豊かな美しい太宰府市を継承していくため、市民の声を市政に

全質問項目

- 冒頭フレーズについて
- 都市計画マスタープランの改定について
- 地域経済の活性化・起業創業支援について
- 太宰府小学校校長寿命化改良について
- オーバートーリズム対策について